

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 10-120067

(43)Date of publication of application : 12.05.1998

(51)Int.Cl.

B65D 85/57

B42F 5/04

G11B 23/033

(21)Application number : 08-276736

(71)Applicant : TOMODA GIKEN KOGYO KK

(22)Date of filing : 21.10.1996

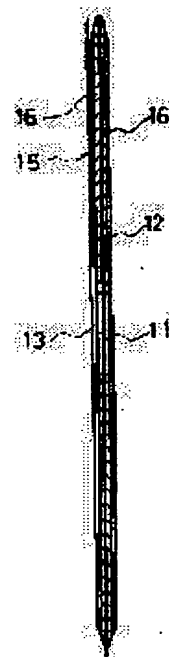
(72)Inventor : TOMOTA EISHI

(54) DISK-HOUSING BAG

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To prevent a disk from coming out of a disk housing bag even when the disk housing bag is tilted or faced downward and prevent dust from easily attaching to the disk received in the bag.

SOLUTION: Sheets 12, 13 made of a synthetic resin film for forming a disk housing between an intermediate sheet 11 made of nonwoven fabric and its surface and rear faces of the intermediate sheet 11, and both sides of both sheets 12, 13 are joined to both sides of the intermediate sheet 11 by heat-sealing in approximately lower halves. In addition, both sides of both sheets 12, 13 are made free for both sides of the intermediate sheet 11 in approximately upper halves, while a folding sheet piece 15 overlying on an inner face of the other sheet 13 for interposing an upper end of the intermediate sheet 11 between the sheet 13 and the sheet 12 is connected to one of the sheet 12 of both sheets 12, 13.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 21.10.1996

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number] 2831336

[Date of registration] 25.09.1998

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-120067

(43) 公開日 平成10年(1998) 5月12日

(51) Int. Cl.⁵

識別記号

F I

B 6 5 D 85/57

B 6 5 D 85/57

E

B 4 2 F 5/04

B 4 2 F 5/04

A

G 1 1 B 23/033

1 0 1

G 1 1 B 23/033

1 0 1 A

審査請求 有 請求項の数 1 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号

特願平8-276736

(22) 出願日

平成8年(1996)10月21日

(71) 出願人 593171949

友田技研工業株式会社

大阪府大阪市平野区加美鞍作2丁目6番5号

(72) 発明者 友田 頼志

大阪府大阪市平野区加美鞍作2丁目6番5号 友田技研工業株式会社内

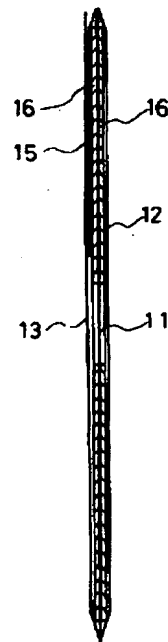
(74) 代理人 弁理士 森本 義弘

(54) 【発明の名称】 ディスク収納袋

(57) 【要約】

【課題】 ディスク収納袋を傾けたり、下に向けてもディスクがディスク収納袋から抜け出るという問題をなくし、またディスク収納袋に収納されているディスクにこみが付着しにくくする。

【解決手段】 不織布からなる中間のシート部11の表裏両面に中間のシート部11との間でディスク収納部を形成するために合成樹脂フィルムからなるシート部12、13を設けて、この両シート部12、13の両側をそのほぼ下半分において前記中間のシート部11の両側にヒートシールにて接合し、またこの両シート部12、13の両側をそのほぼ上半分において前記中間のシート部11の両側に対してフリーな状態とし、前記両シート部12、13の内、一方のシート部12の上端には他方のシート部13の内面に重なり、前記中間のシート部11の上端を一方のシート部12との間で挟む折り曲げシート片15が連設されてなるディスク収納袋。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 不織布からなる中間のシート部の表裏両面に中間のシート部との間でディスク収納部を形成するために合成樹脂フィルムからなるシート部を設けて、この合成樹脂フィルムからなる両シート部の両側をそのほぼ下半分において前記中間のシート部の両側にヒートシールにて接合し、またこの合成樹脂フィルムからなる両シート部の両側をそのほぼ上半分において前記中間のシート部の両側に対してフリーな状態とし、前記合成樹脂フィルムからなる両シート部の内、一方のシート部の上端には他方のシート部の内面に重なり、前記中間のシート部の上端を一方のシート部との間で挟む折り曲げシート片が連設されてなることを特徴とするディスク収納袋。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、CD（コンパクトディスク）などのディスク類を保存するために収納するディスク収納袋に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、CDを保存するために収納するディスク収納袋としては、例えば図5に示すように構成されたものが知られている。

【0003】この従来のディスク収納袋は、裏側に位置し不織布からなるシート部1と、表側に位置しポリプロピレンなどの合成樹脂フィルムからなるシート部2とを上端以外の左右両側および下端においてヒートシールにて接合させ、上端開口部3よりCD4の出し入れを行なうように構成されている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記従来のディスク収納袋は上端が開口したままであるので、ディスク収納袋が傾いたとき、あるいは下向きになったときにディスク収納袋に収納されているCD4がディスク収納袋から抜け出るといった問題があった。また、ディスク収納袋は上端が開口したままであるので、内部にゴミが侵入し易く、内部に収納されているCD4にゴミが付着し易いという問題があった。さらに、ディスク収納袋からCD4を取り出すとき、ディスク収納袋からCD4を半分ほど飛び出させ、この状態でCD4の中心の孔部と周囲とにまたがって指を掛け、ディスク収納袋からCD4を取り出すのであるが、この場合、ディスク収納袋からCD4を半分ほど飛び出させようとしたときに、前述と同様にCD4がディスク収納袋から抜け出るといった問題があった。

【0005】本発明はこのような課題を解決するもので、ディスク収納袋を傾けたり、下に向けてもディスクがディスク収納袋から抜け出るといった問題をなくし、またディスク収納袋に収納されているディスクにゴミが付着しにくくすることを目的とするものである。

【0006】

【課題を解決するための手段】この課題を解決するために本発明は、不織布からなる中間のシート部の表裏両面に中間のシート部との間でディスク収納部を形成するために合成樹脂フィルムからなるシート部を設けて、この合成樹脂フィルムからなる両シート部の両側をそのほぼ下半分において前記中間のシート部の両側にヒートシールにて接合し、またこの合成樹脂フィルムからなる両シート部の両側をそのほぼ上半分において前記中間のシート部の両側に対してフリーな状態とし、前記合成樹脂フィルムからなる両シート部の内、一方のシート部の上端には他方のシート部の内面に重なり、前記中間のシート部の上端を一方のシート部との間で挟む折り曲げシート片が連設されてなることを要旨とするものである。

【0007】この構成により、不織布からなる中間のシート部に面するように収納されたディスクは、中間のシート部の表裏両面に位置するシート部の内、一方のシート部の上端に折り曲げシート片を連設してあることにより、折り曲げシート片の折り曲げ部によってディスクの抜け落ちが防止され、ディスク収納袋を傾けたり、下に向けてもディスクがディスク収納部から抜け出るといった問題がなく、またディスク収納部に収納されているディスクにゴミが付着しにくくなる。

【0008】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態について、図面に基いて説明する。まず、図1～図3に示す第1の実施の形態について説明すると、11は中間の層を形成する不織布からなる正方形のシート部、12、13は前記シート部11を表裏両面から覆う合成樹脂フィルムからなる半透明の正方形のシート部で、この両シート部12、13はその下端およびほぼ下半分における両側が前記中間の不織布からなるシート部11の両側にヒートシールにて接合され、またそのほぼ上半分において両側が前記シート部11の両側に対して接合されておらずにフリーな状態となっている。14はヒートシール部である。ところで、前記シート部11を表裏両面から覆うシート部12、13の内、一方のシート部12の上端には他方のシート部13の内面に重なり、前記シート部11の上端を一方のシート部12との間で挟む折り曲げシート片15が連設されている。前記シート部11、12、13および折り曲げシート片15の材料としてはポリプロピレンやポリエチレンなどが使用される。特に、中間の不織布からなるシート部はポリプロピレンやポリエチレンなどからなる長繊維不織布から構成されるのが毛羽などの発生がない点で好ましい。

【0009】上記構成のディスク収納袋は中間のシート部11の両側にシート部12、13が存在し、シート部11とシート部12との間およびシート部11とシート部13との間にそれぞれディスク収納部が形成されている。

【0010】ディスク収納部にディスク16を収納する場合について述べると、まず、前記シート部13を開き、そ

の状態で前記折り曲げシート片15およびシート部12を開き、図3に示すようにシート部11とシート部12の間およびシート部11とシート部13との間にディスク16を差し込む。そのとき、ディスク16は記録面が中間のシート部11側に面するように差し込まれる。その後、シート部12を閉じて一方のディスク16をシート部11とシート部12との間で挟むとともに、折り曲げシート片15で他方のディスク16の上端を覆い、その状態でシート部13を閉じれば良い。このようなディスク収納状態において、シート部11の両側に位置するディスク16は、前記シート部12の上端に折り曲げシート片15を連設してあることにより、折り曲げシート片15の折り曲げ部によってディスク16の抜け落ちが防止され、ディスク収納袋を上下逆にしてもシート部11とシート部12の間およびシート部11とシート部13との間から抜け落ちるようなことがない。

【0011】ディスク収納袋からディスク16を取り出す場合も、前述のディスク収納時と同様に、先ず、前記シート部13を開き、その状態で前記折り曲げシート片15およびシート部12を開き、この状態でディスク16の中心の孔部と周囲とにまたがって指を掛け、シート部11とシート部12の間および/またはシート部11とシート部13との間からディスク16を取り出せば良い。

【0012】なお、以上述べた説明では中間のシート部11の両側にディスク16を収納する場合であるが、何れかの片側にのみディスク16を収納するようにしても良い。以上、第1の実施の形態について述べたが、図4に示す第2の実施の形態のように、シート部13の上端を上方に突出させて2つ折りし、この2つ折り部17にファイル用の孔18を形成して、ディスク収納袋を多数枚同時にファイルするようにしても良い。

【0013】また、以上述べた各実施の形態のディスク収納袋を複数並設するなどして、中間のシート部11の両*

*面にそれぞれ複数のディスク収納部を一体に形成するようにしても良い。

【0014】さらに、以上述べた各実施の形態のシート部12、13は半透明であるが、透明であっても良い。

【0015】

【発明の効果】以上のように本発明によれば、不織布からなる中間のシート部に面するように収納されたディスクは、中間のシート部の表裏両面に位置するシート部の内、一方のシート部の上端に折り曲げシート片を連設してあることにより、折り曲げシート片の折り曲げ部によってディスクの抜け落ちが防止され、ディスク収納袋を傾けたり、下に向けてもディスクがディスク収納部から抜け出るといった問題がなく、またディスク収納部に収納されているディスクにゴミが付着しにくくなる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1の実施の形態におけるディスク収納袋の斜視図である。

【図2】同ディスク収納袋の断面図である。

【図3】同ディスク収納袋にディスクを収納する状態を示す斜視図である。

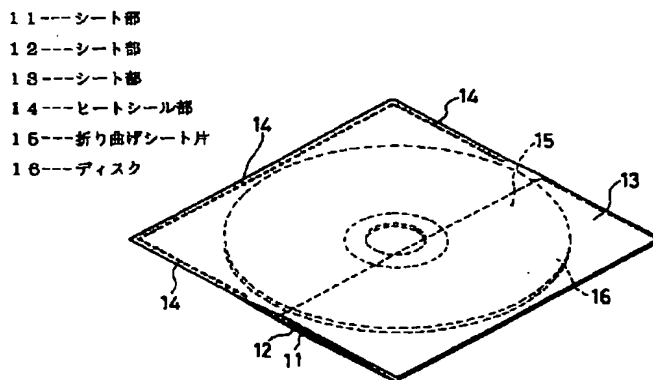
【図4】本発明の第2の実施の形態におけるディスク収納袋の斜視図である。

【図5】従来例におけるディスク収納袋の斜視図である。

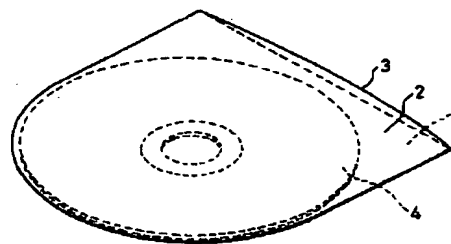
【符号の説明】

- | | |
|----|----------|
| 11 | シート部 |
| 12 | シート部 |
| 13 | シート部 |
| 14 | ヒートシール部 |
| 15 | 折り曲げシート片 |
| 16 | ディスク |

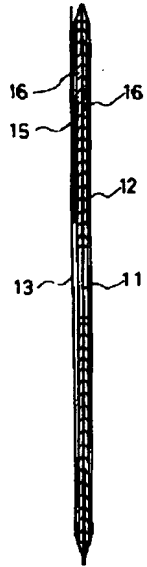
【図1】



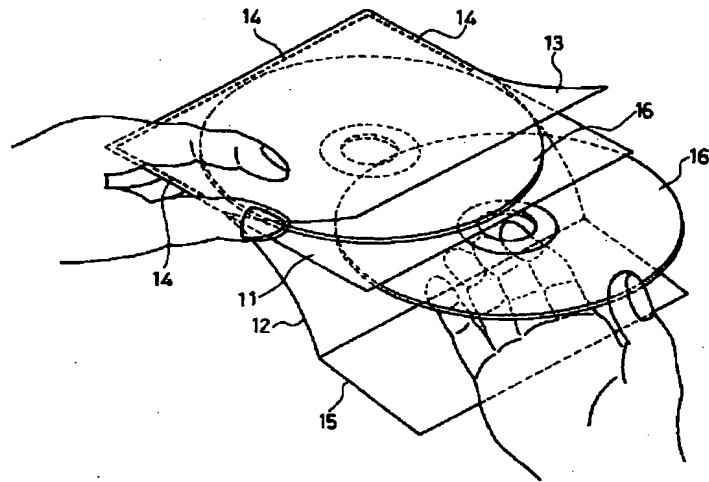
【図5】



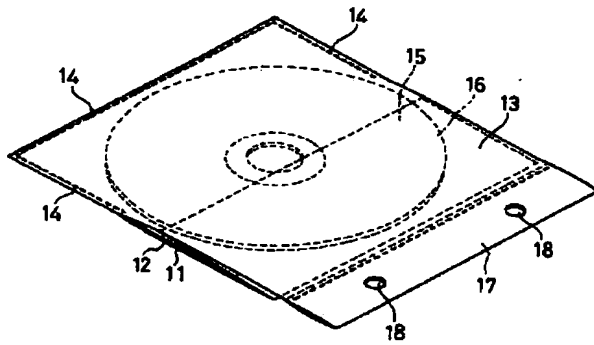
【図2】



【図3】



【図4】



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER: _____**

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.